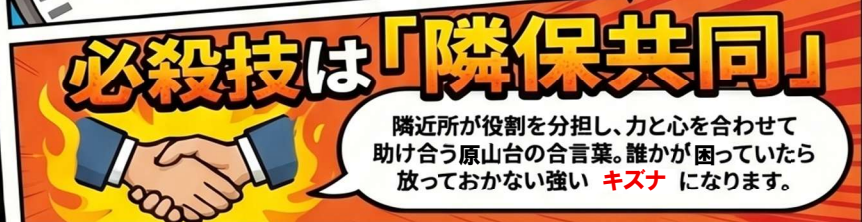
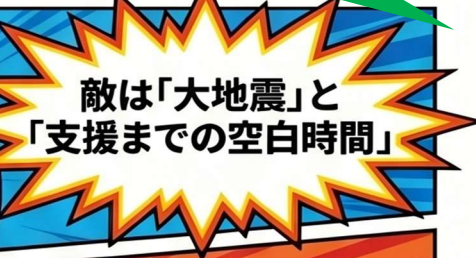


「原山台・防災戦隊：決戦の72時間」

消防・自衛隊などが来るまでの3日間を、住民の絆で守り抜け！



隣近所が役割を分担し、力と心を合わせて助け合う原山台の合言葉。誰かが困っていたら放っておかない強い **キズナ** になります。

出撃！原山台・防災戦隊（レンジャー）



ピンク（安否確認）：見守りの目

玄関に掲示されている「安否確認ボード」を見て回り、掲示のない所は、声がけて、ケガ人、助けが必要な人などを確かめレッドに報告する。



レッド（自治会長）：情報の司令塔

ピンクの報告、報道、住民などからの情報を集め作戦を決める。戦隊に必要な活動の指示を出す。



ブルー（救出・救助）：不屈の力

閉じ込め、家具の下敷きになっている人などを住民で協力して救出・救助する。



イエロー（避難サポート）：支え合いの心

高齢者、車いす、妊娠婦など支援の必要な人を住民どうしでサポートし、安全な道で指定避難所まで集団で誘導する。



グリーン（避難所運営）：生活の守護者

掃除、食事の準備など自分のできる事を行い、消灯時間など避難所のルールを守る。

結末： 誰もが「運営の主役」



避難者は「お客様」ではない

原山台全員で「避難所の運営」を行う。お互いに協力して助け合いながら生活する。

3日間を戦い抜いた先に

支援に到着した消防、自衛隊、医療機関、役所職員などにバトンを渡す。原山台全員の**キズナ**で、新しい町づくりへの一歩を踏み出します。

